

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2020年1月25日

事業所名：ちやーるすとん

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	事務所1室と多目的室として指定基準以上のスペースを確保しています。	身体を動かせる十分なスペースがある はい14人	ワンフロアを利用し車イスでの移動を十分に確保しています。
	2	職員の適切な配置	法令で必要とされている人数の配置に加え児童指導員を追加配置しています。	はい13人 わからない1人	保護者様には全スタッフの認知はしていますが、利用日に何人のスタッフが配置されているかを今後ご理解いただけるよう改善していきます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	活動時に子ども達が使用する手作業の材料やカード等を解りやすく明記して設置し、トイレや洗面の動線にはスロープ、玄関から室内はバリアフリーを設置しています。	車イスでの移動が十分に確保されている はい13人 わからない1人	契約時に室内の様子や間取りを確認していただいておりますが、定期的に保護者様に見学していただけるよう今後検討していきます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	ワンフロアの広い空間で車イスの子ども達も移動しやすく、必要に応じて車イスから降りて自由に身体を伸ばしてもらえ場所も設けています。	広々とした室内で開放感がある はい13人わからない1人	利用時の様子を持参の専用ノートにて記入していますが、より詳しくわかりやすいよう記入していくよう改善していきます。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的にミーティングを行い、全スタッフが支援目標の確認と、支援の内容について把握しそれに伴って活動を行っていきます。		今後も定期的にミーティングを引き続き行っていきます。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	行っておりません。		検討していきます。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	支援や介助方法についてスタッフ間で研修を行っています。		重度の身体の利用者様が半数以上なので、常にスタッフ同士話し合いを行い、危険のないよう最善の支援と介助をおこなっていきます。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	日々問題が生じた場合に保護者様と相談しながら、その内容も含め個別支援計画書を作成しています。	はい14人	利用者様のちょっとした変化を見逃さないよう、スタッフ間で話しをして、意見交換を行うことを今後も進めて行きます。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子ども達の特性に合わせた個人目標の中に集団活動での大切さを取り入れながら作成しています。	はい14人	個人の個性を伸ばしながらも集団活動の大切さを利用者様に理解してもらえよう今後も支援を行っていきます。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	アセスメントやスタッフ間でのミーティングに基づいて支援内容を設定し記載しています。	はい13人 わからない1人	ミーティングの回数を増やししながら、より詳細な支援内容を組み込んでいけるよう改善していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援内容をスタッフが全員把握できるよう事務所内に個別ファイリングを設置し、常にファイルに目を通すようにしています。	はい13人 わからない1人	利用時の様子を持参の専用ノートにて記入していますが、より詳しくわかりやすいよう記入していくよう改善していきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフ同士で話し合いを行い季節に応じた活動プログラムを立案していきます。	はい14人	利用者様が楽しく、前向きに参加できるプログラムを今後も検討していきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は個別の支援計画に沿って支援を行い、長期休日は、平日の内容に加え散歩や買い物体験、創作活動、集団ゲームを取り入れてます。	はい14人	長期休日では普段の活動では難しい集団での外出を今後検討していきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	定期的に行っているミーティング内で意見を出し合いながら、子ども達が楽しく活動に参加できるプログラムを提案しています。	はい13人 わからない1人	創作活動などや運動機能支援などをさらに取り入れながら活動に取り組んでいきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前にスタッフ全員でその日の子ども達の最近の様子や支援内容について確認と伝達を行っています。		全スタッフへ支援内容の伝達と確認を行います。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	送迎終了後に本日の支援内容の報告と子ども達の様子、保護者様からの申し送りを毎日行っています。		必要に応じて、ミーティングの回数を増やしていきます。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援終了後にスタッフそれぞれからの申し送りを行った後に、個別の報告書を作成しています。		引き続き行っています。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	モニタリングに含め、日々の送迎時に保護者様からの相談などを受けて個別支援の見直しを行っています。		今後も保護者様からの要望などに応じていけるよう支援に取り組んでいきます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	相談支援事業所の担当の方からの電話による、情報の提供や共有を行っています。		率先して相談支援事業所の方と連絡をとり情報の共有を行っています。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	現在受け入れを行っておりません。		今後の課題として検討していきます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	契約時に主治医等の情報は各ご家庭からフェースシートにて確認しています。		利用者様に体調変化等があった場合は家族様と連絡を取り、迅速な対応をとるよう行っています。
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有			
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	お問い合わせがありましたら対応させていただきます。		今後の検討課題と致します。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	参加意欲はありますが、時間的制限があり参加が難しい状態となっております。		今後の検討課題と致します。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在の所、活動は設けておりません。	わからない3人 いいえ2人	今後の検討課題と致します。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域に開かれた事業の運営までには至っておりません。		今後の検討課題と致します。
1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	施設への見学時、または契約時に保護者様に説明しています。	はい14人	ご利用についての不明な点があれば、速やかに回答していけるよう改善していきます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	保護者様に計画書を読んでいただき、一部を保護者様に保管してもらってます。	はい14人	一読を了し承していただいた上で押印をいただく形を今後も行っていきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現在行っておりません。		今後の検討課題と致します。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	子ども達個人のノートに様子や状況などを記入し、また送迎時に直接ご家族様に申し送りを行っています。	はい14人	引き続き、一日の内容を詳しく家族様に理解していただけるよう専用ノートに記入を行っていく。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	ご相談があった場合は、デイでの様子をスタッフ全員で話し合い、出来る限りの適切な助言が出来るよう心掛けています。	はい13人 わからない1人 どちらともいえない2人	今後、家族様のご相談しやすい環境を整えていくよう改善していきます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在開催までには至っておりません。	わからない2人 いいえ2人 どちらともいえない1人	今後検討していきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情等があった場合は、速やかに保護者様と連絡をとり、話し合いを行い管理者、責任者が迅速に対応するように心がけ、全スタッフで緊急ミーティングを行います。	はい13人 わからない1人	今後、苦情等があった場合は速やかに書面にて、ご利用されている家族様に周知していただくよう改善していきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個人のノートに記入もしくは直接、保護者様に電話やメールにて連絡を行っています	はい14人	利用者様と保護者様の間でよりよい信頼関係を築くことを大切にしながら、支援を行っていきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	体制の変更等は配付物にて作成していますが、活動概要などは個人のノートにて記入しています。	はい10人 わからない3人 どちらともいえない1人	活動概要や行事予定を事前に家族様にお知らせできるよう、今後改善していきます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報それぞれにファイリングをして外部に漏れないよう厳重に保管し、スタッフには契約時秘密保持の契約書を交わしています。	はい14人	今後も個人情報を遵守していきます。
	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定し、スタッフへの周知を行っています。	はい11人 どちらともいえない3人	マニュアルについての周知を今後改善していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回の避難訓練を行っています。	はい10人 どちらともいえない4人	避難訓練についての詳細をしっかりと家族様に伝達するよう改善していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	定期ミーティングにおいて、虐待防止について話し合いを行っています。		スタッフ間でのミーティング時に話し合いを行っています。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在該当される方はおられません。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	契約時に家族様の情報や、フェースシートにてアレルギーを把握し、全スタッフに周知を行い、安全に配慮を行っております。		全スタッフに周知を行い、より安全にアレルギーについて配慮を行っていく。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットは責任者に報告し、書面にて詳細に報告書を記入して保存し、ミーティングにおいて全スタッフ間で共有をして改善策の話し合いを行います。		ヒヤリハットが発生した場合はミーティングを開き、話し合いを速やかに行い改善についての意見交換を今後も行っていきます。